

リーブラ便り

2012年5月号 VOL. 35



リーブラのマークは、「男女平等」の願いをこめた「てんびん座（リーブラ）」をモチーフにしています。

目次

1. 男女共同参画週間記念フォーラム2012
2. 講座案内
3. 講座報告
4. 団体活動展示～祥雲書道会～
5. 『リーブラポスト』の設置
6. 24年度 第1回 交流懇談会のご報告
7. 新年度のご挨拶
8. リーブラ相談室～心のサポートルーム便り
9. 男女平等参画情報
- ★ 別紙 5月の新着図書ご紹介



1. 男女共同参画週間記念フォーラム2012 “私”がひらく現在・未来 「ゆるやかに ゆっくり たしかに」 団体と企画をご紹介します！

いよいよ6月22日（金）、23日（土）に開催が迫った男女共同参画週間記念フォーラムですが、今年
は10団体の企画した講座や展示が実施されます。詳しくは、以下をご覧ください。6/23の講座「自分
を大切に育てる子どもを育てるには」のみ事前の申込が必要です。他の企画は当日参加が可能です。

なお、保育（1歳以上未就学児対象）をご利用希望の方は事前のご予約が必要になります。6月7日
（木）までにリーブラに、ご連絡をお願いします。

《6/22(金)》

【 】内が企画団体です。★の企画のみ事前申し込みが必要です。

13:30～15:30
【ネットワークリーブラ港区婦人団体連絡会】
「家族・一族で争わない
正しい相続について学び、実践する」
*相続の知識と女性の自立について学びます。

18:00～20:30
【全性平等委員会】
「サラリーマン男性の平均小遣い額
3万6500円は妥当か?!」
*男性のお小遣いをきっかけに、ライフプランについて考える講座です。

15:40～17:20
【支會】（ささえのかい）
紙芝居・展示
「たったひとつの人生に捧げる後見物語」
*人生の最期まで、人としての尊厳を持ち続けるための後見制度について学びます。

18:30～20:30
【ヒューマンサービスセンター】
「社会的企業がひらく
～女にも男にも新しい社会参加を～」
*社会的企業について考えます。

フォーラム リーブラ&実行委員会協働企画 「子どももおとなも集まれ！～リーブラ子育て交流ひろば」

6月22日（金） 10:00～12:00 会場：4階 学習室A



未就学児のお子さんと、ママ、パパ、地域のおとなのための遊びの広場です。

手遊び、絵本の読み聞かせ、簡単な体操なども行います。子育てで疲れたココロと体をリフレッシュ！ 参加者同士のおしゃべりタイムもあります。予約は不要です。ぜひご参加ください！

23日（土）は次頁につづく →

1. 男女共同参画週間記念フォーラム2012 (前頁から続く)

《6/23(土)》

13:30~15:30

【主講演】 12:30整理券配布 13:00開場
「不安から希望へ」～アメリカの失われた十年が私たちに教えてくれる事
講師: 堤 未果さん(ジャーナリスト)

10:00~12:00

【全性平等委員会】

「性同一性障害を知っていますか？」

*マイノリティの性について、学びます。

13:30~15:30

【港区消費者団体連絡会】

「知ってためになるお葬式あれこれ」

*最新の葬式の傾向、費用、内容などを学びます。

11:00~12:00

【港区人権・男女平等参画担当】

「港区男女平等アシストプラン報告会」

*23年度の区の助成制度利用団体の報告会です。

16:00~18:00

【慶應さんかく会】

「『男女共同参画社会』の実現にむけた
日本の現状と世界の実態」

*日本の男女平等の現状と、世界の実態を学び、今後の方策を考えます。

13:00~15:00 ★事前申込必要

【NPO法人男女平等参画推進みなと(GEM)】

「自分を大切に育てる子どもを育てるには」

*子どもたちが性や身体の正しい知識を学び、性被害者にも加害者にもならないよう、大人がどう働きかけていくかを学びます。

申込先: 080-3512-3710 (GEM)

16:30~18:30

【歌のあつまり “風”】

「参加型合唱劇 歌は生きる力 そのⅢ
宮沢賢治の『虞十公園林』を聴いて歌いましょう」

*参加者参加型の合唱です。一緒に歌いましょう!

<展示企画>

*【劣化ウラン廃絶みなとネットワーク】

広河隆一写真展「チェルノブイリの今と福島原発震災・福島で何が起きたのか」

*【フォーラム2012企画運営委員会】

「私たちの危機管理その2～男女平等が実現された避難所って?～」

2. 講座案内 (リーブラ主催講座)

7月から、

『ママのしゃべり場 ほっとサロン』
が始まります!!

近所のママ友や公園で知り合ったママには話しくいけど、子育てでみんながどうしているか、聞きたい。今は家にいるけれど、そろそろ再就職を考えたい。でも、どこから手をつけたらいいのかわからない。そんな話ができる場が、リーブラに誕生します!



7月から、毎月第一または第二金曜日の午前、子育て真っ最中のママを対象とした「ママのしゃべり場 ほっとサロン」を開催します。子育てで困っていること、自分自身の悩み、再就職、保育園や幼稚園の選び方、夫や夫の親とのコミュニケーションなど、なんでも話したいことを話せるサロンです。

* * *

初回は、7月6日(金)10時~12時を予定。8月はお休みで、第2回は9月14日(金)を予定しています。

5月25日スタートの「子育てがラクになる女性学講座」の修了生と、リーブラ利用者の方に呼びかけをいたします。

* * *

6月初旬に詳細をお知らせしますので、どうぞ楽しみに!!

3. 講座報告

『健康体操
～オリンピックの見方が変わる講義付き』



■実施日: 4月21日(土)

■参加人数: 22名

実技(健康体操)と講義(スポーツとジェンダー)を組合せた講座。健康体操では、美空ひばりの愛燦燦や365歩のマーチなど、なじみのある曲を使い、無理なく楽しみながら体をほぐしました。

次にスポーツとジェンダーについて、歴史的背景や、メディア・イメージがもつ問題、女性のスポーツ参加への世論、オリンピック選手の「性別疑惑」などが紹介されました。スポーツが、常にジェンダーの問題に直面しつつ、社会の近代化とともに歩んできた文化であることを学びました。

「スポーツとジェンダーに何のつながりがあるのだろう」と思いながら参加された方も、日頃気づかない視点から、男女平等について理解を深めていただく機会となりました。



実技(健康体操の様子)

4. 団体活動展示 ～祥雲書道会～

現在、3階の交流コーナー壁面にて、祥雲書道会さんの作品を展示しております。

1988年より活動を始められ、リーブラを拠点に平均・月3回のペースで活動しており、「常に古典を臨書し、作品に展開」なさっているとのことでした。



書の内容がわかる解説もあり、文字の意味をたどりながら、ゆっくりと作品を堪能できます。

この度の展示は6月19日（火）までの開催です。ぜひ、お立ち寄りください。



大好評の団体活動展示コーナーは、さまざまな団体の活動や作品を展示・発表する場です。現在8月末まで展示予定は決まっておりますが、作品展示・活動紹介のご希望は随時受付中です！お気軽にお問い合わせください。.....展示担当：沼田・森田・野村

5. 『リーブラポスト』の設置

～みなさんの声をお寄せください～

6月1日（金）から、3階の受付と交流コーナーに『リーブラポスト』を設置します。



リーブラポストは、施設を利用しての感想や、「こんなあったらいいな～」というリクエスト、ご意見など、みなさんの声をお寄せいただくためのポストです。

お寄せいただいた声は、スタッフが回収し、今度のリーブラのよりよい発展のため、活用していきます。

4半期に1度、ご意見に対してリーブラからの回答や、その後の対応・改善点などもご報告していく予定です。

利用者のみなさんと、リーブラとの声のキャッチボールが期待される新たな試みです。ぜひ、ご利用ください。

6. 平成24年度 第1回 利用者交流懇談会が開催されました

5月11日、12日に、今年度、第一回目となる、利用者交流懇談会が開催されました。リーブラを拠点に活動する男女平等推進団体と一般団体とが、一同に集いました。

まず、今年度から新しく人権・男女平等参画担当課長になられた、保志課長からご挨拶があり、移転後の新リーブラにむけ、新しい男女平等参画をみなさんと一緒に考えていきたい旨、震災をうけて港区でも再検討中の防災計画のお話がありました。



その後、リーブラの新しい館長・中村の挨拶と、23年度の事業報告と利用者アンケートの結果にくわえ、24年度事業計画の大目標が説明されました。

また、フォーラム2012の実行委員長・副実行委員長から進捗状況が報告され、完成したポスターとチラシの紹介、より多くの方に当日フォーラムに来館していただくためにも広告と周知へのご協力の呼びかけがされました。

会の後半では、みなさんの親睦と交流をはかる『楽しく学ぶ男女平等』プチ講座を開催しました。今回のテーマは「アウェアネスリボンとパープルリボン」。カラフルなリボンにこめられたメッセージから、社会の様々な立場の人や問題に関心をもつ大切さや多様性について再確認しました。そしてパープルリボンでは、「女性に対する“暴力”」にみえる社会の問題・人権の問題にも、目を向ける機会となりました。



グループでクイズに挑戦し、「パープルリボン運動の一環で、紫にライトアップされた、港区ゆかりの建物は？」のクイズでは、「東京タワー！」と、すぐに会場から声上がるなど、みなさんも積極的に楽しんでいらっしゃいました。



最後は、グループでオリジナルリボン作りに挑戦。アイデアを出し合い、ペンを取り、楽しみながら色を塗りました。作成したリボンを発表した際には、どれひとつ同じものはなく、じつに個性的なデザインが並び、思いのこもったメッセージに、会場のみなさんも感心なさっていました。



所属する団体の垣根を越え、みなさんが楽しく交流し、また男女平等について考えるお時間となり、大変活気ある会となりました。

みなさん作成のオリジナルリボンを、3階廊下にて展示しています。ご覧下さい！！。

7. 新年度のご挨拶

リーブラは平成26年度に田町駅東口再開発の関係で移転します。これまで、女性センター時代から多くの方々からリーブラの活動に携わってきてくださいました。まだ詳細の決まっていない部分もありますが、これからの男女平等参画の推進のために何が必要なかを考え、それを実現できる施設を構想していきたいです。

「男女平等参画のための東京都行動計画」は、平成24年度から新しい計画の下、施策が実施されています。これまでに取り組まれてきたドメスティック・バイオレンス(DV)防止の啓発や女性の社会進出のための取組みに加え、男性の家事・育児や地域活動への参加が重要であるとされています。家庭・地域・職場で男女共に個性と能力を活かし、互いに支えあふ人権尊重意識を育てるためにもリーブラの活動が重要だと感じています。

今後は、介護や子育てなどを、男女がともに担える社会作りに向けた事業の実施や、高齢者の多い地域の特徴を踏まえ、近隣の方との触れ合いや共生などをいっしょに考えられる施設になるよう工夫をしていきたいです。

また、これに加えて防災の重要性が高まっていると感じています。最近、過去の想定を超える予測が次々と発表されています。それらを土台に、自助・共助・公助の考え方や、女性の視点を踏まえた避難所の運営や計画の立案、備蓄品への配慮などを防災計画に反映していくことも必要だと思います。

以上のような項目を中心に事業を進めて参りますので、引き続きご協力をお願いします。

人権・男女平等参画担当課長
保志 幸子

8. リーブラ相談室

心のサポートルーム便り

4月20日、内閣府男女共同参画局から「男女間の暴力に関する調査」の結果が公表されました。調査結果によれば、配偶者からの身体的暴力、精神的暴力、性的暴力を受けた女性は、調査回答者全体の3人に1人(32.9%)、男性は18.3%でした。また、配偶者からの暴力を受けた女性の約4割がどこにも相談しなかったと回答しています。内閣府では「相談した人が少ない」として、DV被害を受けた人が公的機関に相談しやすい環境の整備を図っていくとのことです。

一方、3月29日改訂の「東京都配偶者暴力対策基本計画」でも、基本目標の第1番に「暴力の未然防止と早期発見の推進」が挙げられています。リーブラ相談室では、今年度も、内閣府や東京都の施策に基づき、暴力の未然防止を図る相談に力を入れて、ご相談を受けております。お一人で悩まず、まずは相談室専用電話へお電話ください。

〔一般相談 開室曜日・開室時間〕

火曜日 16:00~20:00

水曜日 10:00~16:00

金曜日 10:00~16:00

金曜日 18:00~21:00

03-3456-5771 (相談室専用電話)

※面談は事前にご予約ください。

電話相談も可能です。ご相談もご予約も、上記の利用時間内に専用電話あてをお願いします。

9. 男女平等参画情報 ~男性にとっての男女共同参画~

内閣府が、男性自身の男性に関する性別役割分担意識の調査結果を報告しました。今回の調査では、WEB調査とグループインタビュー調査、既存資料の収集と考察が行われ、男性が抱えやすい日常生活の意識・行動と、男性の性別役割分担意識との関連性が検討されました。男性の役割分担意識は、男女の関係性において重要事項を決めるのは自分であるという「①主導権役割志向」、家族を経済的に支えるのは自分で、妻が働くことは期待しない「②経済的役割志向」、仕事の業績を評価されたい、社会的に活躍したい「③社会的役割志向」、悩み相談や弱音などプライベート感情を見せない「④私的感情の抑制志向」、家事など生活全般を妻に依存し、自分がすることを避ける「⑤日常生活依存志向」、の5つの志向性に分類され、この志向性の度合いと、日常生活の意識・行動と志向性との関連性が明らかになっています。年代や婚姻状況、労働環境などにより多少の違いはあるものの、男性が(女性も)、今も性別役割分担意識を持っていることが調査からうかがえます。個々人、社会の意識をどのように変えていくのか。リーブラが、みなさんとともに考え、取り組んでいく課題です。(参考:男女共同参画局「男性にとっての男女共同参画」に関する意識調査報告 http://www.gender.go.jp/research/dansei_ishiki/index.html)



男女平等参画センター「リーブラ」3~5階

発行元	港区立男女平等参画センター リーブラ
住所	〒108-0023 港区芝浦3-1-47
TEL	03-3456-4149
FAX	03-3456-1254
HP	http://www.minatolibra.jp/
施設利用時間	月～土曜日 9:00~21:30 日曜日 9:00~17:00 * 祝日はその曜日に合わせての開館となります。
窓口受付時間	月～土曜日 9:00~20:00 日曜日 9:00~16:00

発行日:2012年5月20日